

14時30分解禁

平成20年12月 全国百貨店売上高概況

平成21年1月19日

I. 概況

1. 売上高総額	7,947億円余
2. 前年同月比	-9.4% (店舗数調整後/10か月連続マイナス)
3. 調査対象百貨店	91社 280店 (平成20年11月対比±0社0店)
4. 総店舗面積	6,818,712㎡ (前年同月比: 0.1%)
5. 総従業員数	101,466人 (前年同月比: -0.7%)
6. 3か月移動平均値	5-7月 -4.2%、6-8月 -4.4%、7-9月 -3.3%、 8-10月 -5.0%、9-11月 -6.1%、10-12月 -7.7%

[参考] 平成19年12月の売上高増減率は-2.3% (店舗数調整後)

【12月売上の特徴】

10か月連続で前年同月比マイナスとなった。

12月は景気情勢が一段と減速する中で、企業業績の不振による雇用不安や所得減少懸念などから、消費者の買い控え傾向が一層強まったほか、気温が高めに推移したこと、土日が各1日減少したことなども影響して、衣料品や身のまわり品を中心に、比較的好調に推移してきた食料品や化粧品も含め、ほぼ全ての商品分野で苦戦を強いられた。

季節商材のクリスマスケーキやおせちが好調に推移したこと、冬のクリアランスセールが一部前倒しで行われたこと、各種催事の効果もあって入店客数が堅調なことなどプラス要素もみられたが、重衣料を中心としたファッション商材が引き続き低迷していること、宝飾品や特選ブランドなど高額商材が大きく落ち込んでいること、法人需要の冷え込みで外商が不振であったことなどが影響し、最終的には前月から更に減少幅を広げる結果となった。

なお、平成20年年間売上高合計は7兆3,813億円余(対前年比-4.3%)となった。

【要 因】

(1) 天 候 : 気象庁発表「12月の天候」の特徴は以下のとおり (一部抜粋)

◇ 低気圧と高気圧が交互に日本付近を通過し、全国的に天気は数日の周期で変わった。冬型の気圧配置となる日は少なく、低気圧や気圧の谷に向かって南風が入ったため、北・東日本では顕著な高温となった。

(2) 営業日数増減 31.0日 (前年同月比±0.0日)

(3) 土・日・祝日の合計 9日 (" -2日/土曜・日曜各1日減)

(4) 入店客数増減 (回答店舗数で見る傾向値/前年同月比)

①増加した: 16店、②変化なし: 32店、③減少した: 104店、④不明: 41店

(5) 12月歳時記(クリスマス、歳暮、天皇誕生日、冬至、大晦日)の売上 (同上)

①増加した: 5店、②変化なし: 57店、③減少した: 60店、④不明: 71店

(6) 翌月売上見通し (回答店舗数で見る傾向値)

①増加する: 6店、②変化なし: 49店、③減少する: 81店、④不明: 57店

NEWS LETTER

全国百貨店 売上高速報 2008年12月

第1表 地区別売上高

※店舗数調整後 ()が調整前

地 区	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率 (%) ※
全 国	794,766,139	100.0	-9.4 (-9.2)
10都市	509,512,757	64.1	-9.6 (-9.4)
札幌	21,063,905	2.7	-7.6
仙台	11,422,991	1.4	-9.3
東京	192,829,369	24.3	-10.4 (-9.5)
横浜	44,325,028	5.6	-7.0 (-8.9)
名古屋	46,129,132	5.8	-13.2
京都	29,997,742	3.8	-8.2
大阪	102,611,732	12.9	-8.5
神戸	21,542,243	2.7	-11.0
広島	18,182,203	2.3	-8.4
福岡	21,408,412	2.7	-8.5
10都市以外の地区	285,253,382	35.9	-9.0 (-8.8)
北海道	5,443,801	0.7	-11.7
東北	14,173,089	1.8	-12.4
関東	132,432,497	16.7	-9.1
中部	22,639,654	2.8	-8.0
近畿	25,158,021	3.2	-9.5
中国	20,557,052	2.6	-7.9 (-5.2)
四国	16,250,228	2.0	-9.4
九州	48,599,040	6.1	-7.9

第2表 商品別売上高

商 品 別	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率 (%) ※
総 額	794,766,139	100.0	-9.4 (-9.2)
紳士服・洋品	54,573,300	6.9	-16.2 (-16.2)
婦人服・洋品	139,180,847	17.5	-13.1 (-13.0)
子供服・洋品	15,680,518	2.0	-12.0 (-11.9)
その他衣料品	19,329,833	2.4	-12.7 (-12.7)
■ 衣 料 品	228,764,498	28.8	-13.8 (-13.7)
■ 身のまわり品	96,511,301	12.1	-14.3 (-13.9)
化粧品	35,763,820	4.5	-1.7 (-1.5)
美術・宝飾・貴金属	36,787,597	4.6	-18.5 (-18.5)
その他雑貨	34,085,158	4.3	-15.0 (-14.4)
■ 雑 貨	106,636,575	13.4	-12.3 (-12.1)
家 具	9,805,344	1.2	-20.7 (-20.5)
家 電	2,246,869	0.3	-27.8 (-28.0)
その他家庭用品	24,328,174	3.1	-10.7 (-10.5)
■ 家 庭 用 品	36,380,387	4.6	-14.8 (-14.6)
生 鮮 食 品	63,138,989	7.9	-2.0 (-1.6)
菓 子	69,075,925	8.7	0.5 (0.7)
惣 菜	57,500,985	7.2	-3.9 (-3.7)
その他食料品	99,146,223	12.5	-4.4 (-4.2)
■ 食 料 品	288,862,122	36.3	-2.6 (-2.4)
食 堂 喫 茶	18,253,967	2.3	-5.9 (-4.8)
サ ー ビ ス	6,651,951	0.8	-5.0 (-4.5)
そ の 他	12,705,338	1.6	6.1 (5.4)
商 品 券	46,274,267	5.8	-11.8 (-11.7)

注) 構成比は計算処理上必ずしも100%にはなりません。商品券は総額に含まれません。また、商品券の構成比は、総額に対する比率です。本統計には消費税は含まれておりません。(■は主要5品目)

NEWS LETTER

Ⅱ. 地区別の動き

- | | |
|------------------|------------------------------------|
| 1. 10都市売上動向 | －9.6% (店舗数調整後／10か月連続マイナス) |
| 2. 10都市以外の地区売上動向 | －9.0% (〃 ／18か月連続マイナス) |

【地区別売上前年比の寄与度とトレンド】

地区	売上前年比	寄与度	トレンド
10都市	－9.6	－6.2	10か月連続マイナス
札幌	－7.6	－0.2	4か月連続マイナス
仙台	－9.3	－0.1	8か月連続マイナス
東京	－10.4	－2.5	10か月連続マイナス
横浜	－7.0	－0.4	5か月連続マイナス
名古屋	－13.2	－0.8	13か月連続マイナス
京都	－8.2	－0.3	4か月連続マイナス
大阪	－8.5	－1.1	10か月連続マイナス
神戸	－11.0	－0.3	9か月連続マイナス
広島	－8.4	－0.2	10か月連続マイナス
福岡	－8.5	－0.2	5か月連続マイナス
10都市以外の地区	－9.0	－3.2	18か月連続マイナス
北海道	－11.7	－0.1	14か月連続マイナス*
東北	－12.4	－0.2	9か月連続マイナス*
関東	－9.1	－1.5	18か月連続マイナス
中部	－8.0	－0.2	9か月連続マイナス
近畿	－9.5	－0.3	9か月連続マイナス
中国	－7.9	－0.2	7か月連続マイナス*
四国	－9.4	－0.2	18か月連続マイナス
九州	－7.9	－0.5	16か月連続マイナス*

(注) 北海道、東北、中国、九州については、2006年1月からそれぞれ札幌、仙台、広島、福岡を10都市に移行したため(2005年までは6大都市)、連続性の観点から2007年1月からのトレンドとした。

Ⅲ. 商品別の動き

主要5品目は、全品目がマイナスとなった。菓子は前年比較を開始して以来24か月連続プラス、同じく2007年1月からプラスを続けていた化粧品が初めてマイナスとなった。

【商品別売上前年比の寄与度とトレンド】

商品別	売上前年比	寄与度	トレンド
総額	-9.4	—	10か月連続マイナス
紳士服・洋品	-16.2	-1.2	9か月連続マイナス
婦人服・洋品	-13.1	-2.4	18か月連続マイナス
子供服・洋品	-12.0	-0.2	4か月連続マイナス
その他衣料品	-12.7	-0.3	10か月連続マイナス
衣料品	-13.8	-4.2	18か月連続マイナス
身のまわり品	-14.3	-1.8	16か月連続マイナス
化粧品	-1.7	-0.1	前年比較を開始した2007年1月以降初のマイナス*
美術・宝飾・貴金属	-18.5	-1.0	22か月連続マイナス*
その他雑貨	-15.0	-0.7	13か月連続マイナス*
雑貨	-12.3	-1.7	10か月連続マイナス
家具	-20.7	-0.3	13か月連続マイナス
家電	-27.8	-0.1	12か月連続マイナス
その他家庭用品	-10.7	-0.3	10か月連続マイナス
家庭用品	-14.8	-0.7	13か月連続マイナス
生鮮食品	-2.0	-0.1	3か月ぶりマイナス*
菓子	0.5	0.0	24か月連続プラス*
惣菜	-3.9	-0.3	7か月連続マイナス*
その他食料品	-4.4	-0.5	4か月ぶりマイナス*
食料品	-2.6	-0.9	4か月ぶりマイナス
食堂喫茶	-5.9	-0.1	5か月連続マイナス
サービス	-5.0	0.0	7か月連続マイナス
その他	6.1	0.1	4か月連続プラス
商品券	-11.8	-0.7	18か月連続マイナス

(注) 化粧品、美術・宝飾・貴金属、その他雑貨、生鮮食品、菓子、惣菜、その他食料品については2006年1月から細分化したため、2007年1月からのトレンド

平成20年12月 東京地区百貨店売上高概況

平成21年1月19日

I. 概 況

1. 売上高総額	1,928億円余
2. 前年同月比	-10.4% (店舗数調整後/10か月連続マイナス)
3. 店頭・非店頭の増減	店頭-10.3%(88.5%) : 非店頭-11.6%(11.5%) ()内は店頭・非店頭の構成比
4. 調査対象百貨店	13社 28店 (平成20年11月対比±0社0店)
5. 総店舗面積	985,275㎡ (前年同月比: 2.0%)
6. 総従業員数	18,915人 (前年同月比: -2.2%)
7. 3か月移動平均値	5-7月 -3.5%、6-8月 -4.1%、7-9月 -3.0%、 8-10月 -6.0%、9-11月 -6.9%、10-12月 -8.9%

[参考] 平成19年12月の売上高増減率は-1.6%

【12月売上の特徴】

- (1) 入店客数は各店共ほぼ前年並みで推移したが、まとめ買い・ついで買いが見られず客単価が下落したことから、売上を大きく減少させる結果となった。
- (2) 年末に都内各店で実施された特別セールは、顧客の反応も上々で売上の下支え要素になったものの、プロパー売上の不振をカバーするまでには至らなかった。
- (3) 家庭回帰志向を背景として、クリスマスケーキは限定品を中心に非常に好調に推移し、前年比二桁増を達成する店が多くあった。
- (4) ここ数年順調に伸びを示してきたおせちについては、受注件数は前年並みを維持したものの、売れ筋価格帯が若干下がったことから売上はやや減少した。なお、今年の特徴はホームパーティに適した洋風おせちや和洋中ミックスタイプに人気が集まった。
- (5) 季節商材の歳暮・おせち・福袋などのインターネット受注は、順調に増加傾向を示しており、前年比5割増加した店も出るなど二桁成長が一般的な状況となっている。

【要 因】

- (1) 営業日数増減 31.0日 (前年同月比±0.0日)
- (2) 入店客数増減 (回答店舗数で見る傾向値/前年同月比)
 - ①増加した: 3店、②変化なし: 5店、③減少した: 13店、④不明: 2店
- (3) 12月歳時記(クリスマス、歳暮、天皇誕生日、冬至、大晦日)の売上(同上)
 - ①増加した: 0店、②変化なし: 9店、③減少した: 5店、④不明: 9店
- (4) 翌月売上見通し(回答店舗数で見る傾向値)
 - ①増加する: 1店、②変化なし: 9店、③減少する: 10店、④不明: 3店

NEWS LETTER

東京地区百貨店 売上高速報 2008年12月

※店舗数調整後（ ）が調整前

	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率(%) ※
総 額	192,829,369	100.0	-10.4 (-9.5)
紳士服・洋品	14,251,173	7.4	-18.6 (-18.6)
婦人服・洋品	32,011,752	16.6	-14.2 (-13.8)
子供服・洋品	2,801,769	1.5	-10.2 (-9.6)
その他衣料品	4,189,876	2.2	-14.3 (-14.2)
■ 衣 料 品	53,254,570	27.6	-15.3 (-15.0)
■ 身のまわり品	25,563,280	13.3	-13.9 (-12.7)
化粧品	8,848,510	4.6	-3.9 (-3.4)
美術・宝飾・貴金属	9,785,792	5.1	-21.0
その他雑貨	10,313,677	5.3	-15.3 (-13.1)
■ 雑 貨	28,947,979	15.0	-14.3 (-13.4)
家 具	2,993,222	1.6	-6.9 (-6.0)
家 電	727,804	0.4	-39.9
その他家庭用品	5,725,092	3.0	-17.8 (-16.9)
■ 家 庭 用 品	9,446,118	4.9	-17.1 (-16.3)
生 鮮 食 品	10,344,884	5.4	-2.5 (-0.1)
菓 子	17,365,872	9.0	0.9 (1.8)
惣 菜	13,257,398	6.9	-6.9 (-6.0)
その他食料品	24,510,928	12.7	-4.6 (-3.7)
■ 食 料 品	65,479,082	34.0	-3.4 (-2.2)
食 堂 喫 茶	4,182,114	2.2	-8.2 (-2.7)
サ ー ビ ス	2,286,363	1.2	1.6 (5.4)
そ の 他	3,669,863	1.9	21.8 (22.1)

注) 構成比は計算処理上必ずしも100%にはなりません。

本統計には消費税は含まれておりません。(■は主要5品目)

対前年増減(-)率(%)

商 品 券	8,311,507 千円	-15.9
従 業 員 数	18,915 人	-2.2
店 舗 面 積	985,275 m ²	2.0

営 業 日 数	31.0 日	前年	31.0 日
---------	--------	----	--------

NEWS LETTER

Ⅱ. 商品別の動き

主要5品目は、全品目がマイナスとなった。菓子が24か月連続プラス、化粧品は4か月ぶりにマイナスとなった。

【商品別売上前年比の寄与度とトレンド】

商品別	売上前年比	寄与度	トレンド
総額	-10.4	—	10か月連続マイナス
紳士服・洋品	-18.6	-1.5	9か月連続マイナス
婦人服・洋品	-14.2	-2.5	5か月連続マイナス
子供服・洋品	-10.2	-0.1	4か月連続マイナス
その他衣料品	-14.3	-0.3	8か月連続マイナス
衣料品	-15.3	-4.5	5か月連続マイナス
身のまわり品	-13.9	-1.9	9か月連続マイナス
化粧品	-3.9	-0.2	4か月ぶりマイナス*
美術・宝飾・貴金属	-21.0	-1.2	4か月連続マイナス*
その他雑貨	-15.3	-0.9	7か月連続マイナス*
雑貨	-14.3	-2.2	8か月連続マイナス
家具	-6.9	-0.1	9か月連続マイナス
家電	-39.9	-0.2	12か月連続マイナス
その他家庭用品	-17.8	-0.6	7か月連続マイナス
家庭用品	-17.1	-0.9	7か月連続マイナス
生鮮食品	-2.5	-0.1	4か月連続マイナス*
菓子	0.9	0.1	24か月連続プラス*
惣菜	-6.9	-0.5	9か月連続マイナス*
その他食料品	-4.6	-0.5	3か月連続マイナス*
食料品	-3.4	-1.1	3か月連続マイナス
食堂喫茶	-8.2	-0.2	2か月連続マイナス
サービス	1.6	0.0	2か月連続プラス
その他	21.8	0.3	4か月連続プラス
商品券	-15.9	-0.7	10か月連続マイナス

(注) 化粧品、美術・宝飾・貴金属、その他雑貨、生鮮食品、菓子、惣菜、その他食料品については2006年1月から細分化したため、2007年1月からのトレンド

NEWS LETTER

全国百貨店 売上高速報 2008年01月～2008年12月

第1表 地区別売上高

※店舗数調整後 ()が調整前

地 区	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率 (%) ※
全 国	7,381,364,215	100.0	-4.3 (-4.2)
10都市	4,739,603,562	64.2	-4.2 (-4.2)
札幌	192,435,428	2.6	-4.4
仙台	98,580,904	1.3	-3.7
東京	1,833,504,861	24.8	-4.1 (-3.3)
横浜	409,145,965	5.5	-1.8 (-2.2)
名古屋	431,982,454	5.9	-7.8
京都	285,935,468	3.9	-3.0 (-5.2)
大阪	932,631,809	12.6	-4.1
神戸	200,778,379	2.7	-5.1
広島	159,410,707	2.2	-4.4
福岡	195,197,587	2.6	-2.8 (-5.4)
10都市以外の地区	2,641,760,653	35.8	-4.5 (-4.3)
北海道	49,732,919	0.7	-7.5 (-16.6)
東北	145,868,012	2.0	-6.0
関東	1,257,616,221	17.0	-4.5 (-3.6)
中部	207,652,236	2.8	-3.5
近畿	239,262,912	3.2	-3.0
中国	186,269,753	2.5	-3.4 (-2.9)
四国	143,769,547	1.9	-4.9
九州	411,589,053	5.6	-5.5

第2表 商品別売上高

商 品 別	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率 (%) ※
総 額	7,381,364,215	100.0	-4.3 (-4.2)
紳士服・洋品	541,215,474	7.3	-5.7 (-5.7)
婦人服・洋品	1,764,781,288	23.9	-6.7 (-6.7)
子供服・洋品	194,744,828	2.6	-4.4 (-4.3)
その他衣料品	212,562,502	2.9	-5.6 (-5.7)
■ 衣 料 品	2,713,304,092	36.8	-6.2 (-6.3)
■ 身のまわり品	936,476,355	12.7	-6.3 (-6.2)
化粧品	359,488,417	4.9	2.2 (2.2)
美術・宝飾・貴金属	353,326,523	4.8	-8.9 (-9.1)
その他雑貨	335,931,980	4.6	-7.3 (-6.9)
■ 雑 貨	1,048,746,920	14.2	-4.8 (-4.8)
家 具	108,870,993	1.5	-13.1 (-13.2)
家 電	24,009,329	0.3	-17.8 (-17.9)
その他家庭用品	235,710,774	3.2	-5.2 (-5.1)
■ 家 庭 用 品	368,591,096	5.0	-8.6 (-8.6)
生 鮮 食 品	416,304,644	5.6	0.5 (0.9)
菓 子	482,756,044	6.5	2.6 (2.7)
惣 菜	409,106,556	5.5	-1.3 (-1.2)
その他食料品	617,085,049	8.4	-0.5 (0.2)
■ 食 料 品	1,925,252,293	26.1	0.3 (0.7)
食 堂 喫 茶	202,493,183	2.7	-1.8 (-0.7)
サ ー ビ ス	73,233,602	1.0	-2.1 (-1.0)
そ の 他	113,266,674	1.5	-2.6 (-3.1)
商 品 券	278,962,283	3.8	-8.8 (-8.8)

注) 構成比は計算処理上必ずしも100%にはなりません。商品券は総額に含まれません。また、商品券の構成比は、総額に対する比率です。本統計には消費税は含まれておりません。(■は主要5品目)

NEWS LETTER

東京地区百貨店 売上高速報 2008年01月～2008年12月

※店舗数調整後 ()が調整前

	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率(%) ※
総 額	1,833,504,861	100.0	-4.1 (-3.3)
紳士服・洋品	151,765,235	8.3	-5.6 (-5.6)
婦人服・洋品	414,093,564	22.6	-7.0 (-6.6)
子供服・洋品	36,371,898	2.0	-1.8 (-1.4)
その他衣料品	46,034,495	2.5	-6.6 (-6.6)
■ 衣 料 品	648,265,192	35.4	-6.4 (-6.1)
■ 身のまわり品	251,250,797	13.7	-4.6 (-3.5)
化粧品	90,907,923	5.0	2.4 (2.6)
美術・宝飾・貴金属	98,598,104	5.4	-10.8
その他雑貨	104,772,140	5.7	-6.5 (-4.7)
■ 雑 貨	294,278,167	16.1	-5.5 (-4.8)
家 具	32,354,412	1.8	-6.8 (-6.1)
家 電	8,661,377	0.5	-25.9
その他家庭用品	62,902,181	3.4	-5.3 (-4.6)
■ 家 庭 用 品	103,917,970	5.7	-7.9 (-7.3)
生 鮮 食 品	67,298,620	3.7	1.5 (3.0)
菓 子	116,472,051	6.4	3.3 (3.7)
惣 菜	93,548,950	5.1	-2.6 (-2.1)
その他食料品	155,592,685	8.5	-0.1 (2.2)
■ 食 料 品	432,912,306	23.6	0.5 (1.8)
食 堂 喫 茶	46,862,945	2.6	-0.5 (4.3)
サ ー ビ ス	22,901,905	1.2	-0.1 (3.3)
そ の 他	33,115,579	1.8	5.8 (6.0)

注) 構成比は計算処理上必ずしも100%にはなりません。

本統計には消費税は含まれておりません。(■は主要5品目)

対前年増減(-)率(%)

商 品 券	53,500,020 千円	-12.0
従 業 員 数	230,606 人	1.9
店 舗 面 積	11,787,289 m ²	2.2

営 業 日 数	30.4 日	前 年	30.3 日
---------	--------	-----	--------

NEWS LETTER

全国百貨店年間(1月～12月)売上高

年 間	売上高(千円)	対前年増減率(%)
2008(平成20年)	7,381,364,215	※ -4.3(-4.2)
2007(平成19年)	7,705,225,250	-0.5(-0.8)
2006(平成18年)	7,770,044,238	-0.7(-0.9)
2005(平成17年)	7,841,459,564	-0.2(-0.5)
2004(平成16年)	7,878,798,456	-2.8(-2.9)
2003(平成15年)	8,111,692,067	-2.8(-2.8)
2002(平成14年)	8,344,684,079	-2.3(-2.7)
2001(平成13年)	8,572,465,434	-0.4(-2.8)
2000(平成12年)	8,820,028,525	-1.8(-1.9)
1999(平成11年)	8,993,583,422	-2.9(-2.0)
1998(平成10年)	9,177,357,492	-5.0(-0.1)

東京地区百貨店年間(1月～12月)売上高

年 間	売上高(千円)	対前年増減率(%)
2008(平成20年)	1,833,504,861	※ -4.1(-3.3)
2007(平成19年)	1,895,847,450	0.1
2006(平成18年)	1,894,456,483	-0.8
2005(平成17年)	1,909,508,862	-0.9
2004(平成16年)	1,926,694,943	-3.4
2003(平成15年)	1,995,176,158	-4.4
2002(平成14年)	2,086,265,883	-3.2
2001(平成13年)	2,155,585,272	0.5(-1.0)
2000(平成12年)	2,176,265,101	-0.9(-1.8)
1999(平成11年)	2,216,816,885	-2.3(-3.5)
1998(平成10年)	2,298,342,637	-5.9(-5.1)

※は店舗数調整後、()は調整前